

グラセプターカプセルを

服用される患者のみなさまへ

服用にあたっての注意点



免疫抑制剤（タクロリムス水和物徐放性カプセル）

薬価基準収載

グラセプター[®]カプセル 0.5mg
1mg
5mg

劇薬、処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

Graceptor[®]



グラセプター カプセルを服用される患者のみなさまへ

よくお読みいただき、
正しく服用して下さい。

日本においてこのお薬のジェネリック医薬品はありません(2024年1月現在)。
適切なお薬をお受け取りいただくため、**薬剤師へ本紙をご提示下さい。**

医療関係者の方へ：本剤は徐放性製剤です。プログラフを含む他のタクロリムス製剤への切り換えにより、血中濃度が変動する可能性があります。

服用にあたっての注意点

1日1回、朝に服用して下さい。

▶ 服用する直前に包装から取り出して服用して下さい。

▶ 必ず指示に従い、コップ1杯の水またはぬるま湯と一緒に服用して下さい。

▶ **高齢者の方**は、特に主治医の指示を守って服用して下さい。

▶ ご自分の判断で量や回数を変更したり、服用を中止したりしないで下さい。

▶ **服用し忘れた場合**は、気がついたときにできるだけ早く1回分を服用して下さい。

絶対に、2回分をまとめて1度に服用しないで下さい。

▶ **誤って多く服用した場合**は、すぐに主治医または薬剤師にご相談下さい。



▶ **グレープフルーツ(ジュース)や一部のかんきつ類(ブンタン、ハッサクなど)と一緒に服用すると、このお薬の作用が強くなる場合がありますので避けて下さい。**



▶ **セイヨウトチリソウ(セント・ジョーンズワート)を含む健康食品と一緒に服用すると、このお薬の作用が弱くなる場合がありますので避けて下さい。**



▶ 以前にお薬を服用して**発疹などが出たことがある方**は、必ず主治医にご相談下さい。

▶ **ほかにお薬を服用している場合**(薬局で買ったお薬も)、必ず主治医にお伝え下さい。

▶ **妊娠または授乳中の場合**は、必ず主治医にお伝え下さい。

▶ **予防接種を受ける予定のある方**は、接種できないワクチンがあるので必ず主治医にご相談下さい。

裏面もご覧下さい

- ▶ 以下のものとの併用には十分注意が必要です。
 該当するものがある場合は、主治医にご相談下さい。

注意) 表中のお薬は成分名で記載しています(商品名ではありません)。

| | グラセプターの作用が 強くなることもあるもの | グラセプターの作用が 弱くなることもあるもの |
|-----------------------|--|-----------------------------------|
| 抗てんかん剤 | | カルバマゼピン、フェノバルビタール、 フェニトイン |
| 抗生物質製剤 | エリスロマイシン、ジョサマイシン、 クラリスロマイシン | リファンピシン、リファブチン |
| アゾール系 抗真菌剤 | イトラコナゾール、フルコナゾール、 ボリコナゾール 等 | |
| 抗真菌剤 | | カスポファンギン |
| 高血圧治療剤 (カルシウム拮抗剤) | ニフェジピン、ニルバジピン、ニカル ジピン、ジルチアゼム 等 | |
| 抗ウイルス剤 (プロテアーゼ阻害剤) | リトナビル、レテルモビル | |
| その他 | プロモクリプチン、ダナゾール、エチ ニルエストラジオール、オメプラゾ ール、ランソプラゾール、トフィンパム、 アミオダロン | |
| 飲食物 | グレープフルーツジュース | セイヨウオトギリソウ(セント・ジョ ーンズ・ワート)含有食品 |

- mTOR阻害薬と呼ばれる免疫抑制剤との併用は、副作用の発現リスクを高める可能性があると考えられています。

- ▶ わからないことや気になることがありましたら、
 主治医または薬剤師にご相談下さい。

- 主治医または薬剤師の連絡先

アステラス製薬株式会社

カプセル 0.5mg

- カプセル本体
(実物大)



- PTPシート



おもて

うら

カプセル 1mg

- カプセル本体
(実物大)



- PTPシート



おもて

うら

カプセル 5mg

- カプセル本体
(実物大)



- PTPシート



おもて

うら

